広報こすど

発行所
小須戸町公民館
新潟県中蒲原郡小須戸町
編集発行印刷人　矢部藤三郎

五年連続豊作と本町の実態

…新生活運動へつながる農業経営…

農業協同組合長　丸山清三郎

天与の恵み、土地改良の完遂、農業技術の進歩向上、農民の丹精努力のおかげで五年続きの豊作が毎日の新聞ラヂオの報道、巷の話題にまで伝えられ、本当にほゝえましいことであります。

四号台風～十四号台風と次々と暴風警報が発せられたが、幸い痛ましいツメ痕ものこさずいずれも軽くほおを撫でた程度で通過したことは御同慶に堪えません。

豊作の喜びは農家だけでなく国民全体への朗報であります。制約されて居る飯米も増配になり町の購買力も上昇し、税収入も増加し、町民税だけでも壱百万円以上は増収になるでしょう。これは税率の引上げでなく自然増ですからだれも異議がないところであります。

今後台風さえ大したことがなければ昭和三十年の史上最大の豊作を上廻る豊作が決定的となります。本町は昭和三十一年にウンカの大発生に災いされ残念ながら五年続きの豊作の例外に置かれる訳であります。しかしよく考えて見ると豊作の決め手が問題だと思います よく世間で「今年の作柄は如何ですか」と聞かれると、「そうだネ、去年よりは…」と作柄の豊凶をきめるに必ずといってもよい程去年の収量を基準にして答を出します。全く非科学的も甚だしいと思います。それよりも差引純所得の多い年が本当の豊作ではないでしょうか。

昭和二十八年に米価が待望の石当一万円に達して以来本年まで一万円米価が僅かばかり上下して居ります。昭和二十八年に一〇、一九四円 二十九年九、九八七円 三十年一〇、一六〇円 三十一年一〇、〇七〇円 三十二年一〇、一七〇円 三十三年一〇、三三三円 本年が一〇、三三三円 と殆ど釘付け状態にあります。

生産量については昭和二十八年反当二石三四九合二十九年二石四六四合 三十年二石八三九合、三十一年二石四八六合、三十二年二石九〇六合、三十三年二石八五四合、三十四年には三石を越すであろうと予想して居ります……以上のように収量も相当上って居るが一方農業経営費の動向は新しい技術の普及につれ農薬資材費肥料費など流動資材費は勿論のこと農機具や建物など固定資材費も年々増加し昭和二十八年の約二倍になって居ります。又家計費に於ては近代的な生活向上から、おそらく同じ位の線まで上昇して居るのではないかと思われます。

米価は釘付け状態に推移され、如何に農業技術が進んだと言い反当収量平均四石五石は望めないし経営費や家計は上昇の一途をたどって居るから生産量が相当上がっても仲々経済が楽にならないのが現状であります。そこで米価一万円反当収量三石位の処に線を引いて考えることが堅い処でなかろうかと思います。

本町農家の平均耕作面積は一町一反程度でありますが経営規模だけで直ちに農家経済を速断することは出来ないし、経営面積と家族構成人員数又は農外収入の有無、経営計画の可否等々すべて一様ではありません。以上の点から自己の経営内容を充分検討し安定営農の方途を見出さなければなりません。それには営農計画も、生活設計も、すべて家族総ぐるみの経済再建運動を展開確立しなければなりません。

……みのりゆたかに……

従来はとかく農村では梁の下の天下といって親父だけが頑張って居って家族は盲従して来た弊習がありましたが今日ではもう頑迷居士は許さるべきでありません。しかしまだ／＼極端ではないが色々の形において尾を引いて居る傾向があります。

今日民主主義の時代にはこれ等の悪習を払拭して、新しい方向に前進しなければなりません。幸い本町は三十四年度に於て新生活運動指定町村として県の指定をうけたのを機会に、今までは何等記帳もせず、とかく行き当りバッタリ主義であった経営や生活から確然とした記帳に切替え、親父も息子も姑も嫁も仲よく話合いの機会を作って、明るく朗かに営農や生活設計を打ち立てるべきだと思います。

新生活運動の進め方としては種々方法はあると思いますが農村から見た場合、先ずここから進めて貰いたいものです。

申すまでもなく経済の建直しは一族郎党の協力でなければ不可能でありますが、こと更農業経営の合理化から養鶏、養豚ラク農、蔬菜、果樹と其他収入源の開拓はいくらもありますが実際は一進一退の状態にあることを遺憾に思います。これ等のことについてもっと部落的共同研究して貰って生産指導から販売まで一貫指導の出来る様に念願して居ります。そしてもっと農業の経済が豊かになる様にお互に協力して進みたいものであります

〝決議倒れ〟になるな

二市中蒲社会福祉大会

二市中蒲（五泉・白根・中蒲）のことしの社会福祉事業大会は八月二九日関係代表者約二〇〇名が参加し、小須戸小学校体育館で午前十時四十分から開かれた。

宮崎中蒲社協会長（小須戸）塚野五泉社協会長（市長）のあいさつがあって永年勤続者と功労者を表彰。知事、県社協会長（各代理）地元小須戸岡田町長、同加藤議長の祝辞があって開会式をおわり、十一時三十分より総会に入った。議長に宮崎純能氏、副議長に川瀬平一郎（白根）中川源松（五泉）両氏を選出し、去年の大会の決議事項の処理報告を行ったあと、厚生、援護問題、地域福祉問題の三部会を構成し、直ちに部会の討議に入り午後三時半総会を再開して各部会の討議経過と結論を報告して協議、特に「決議事項〝決議倒れ〟にならぬよう、身近なことから実行に移すこと」を申し合わせ、同四時閉会した。

小須戸町関係分
功労者　松崎広治

収穫期を狙う罪犯こその予防

穀倉を誇る蒲原平野に今年もまた実りの秋が訪れて来ました。

ひろびろとした稲田に重そうにたれる稲穂、どの道もどの畔も、むせるような稲の香りが充ちております。

それは春以来の汗と努力に対する自然の恵みでありましょう。

収穫の季節には、毎年のことながら、農家の留守勝ちな家々を狙って、空巣や押売り、浮浪者などが多くうろつく時です。また農作業が忙しいためとかく幼い子供達に保護の目がとどかないことから、思わぬ事故をひき起すこともあります。

警察ではこれらの犯罪や事故を未然に防止し、農家の皆さんが安心して農作業に従事できる様地元の防犯協会等と協力して「収穫期の防犯運動」を県下一斉に推進しております。その目標の重点は

○空巣、忍込み、野荒しなどの盗犯防止

○押売り、浮浪者などの取締り

○児童幼児の危険遊ぎと事故の防止

であります。

警察ではこの期間中、特に警ら、巡回、防犯連絡を強化して犯罪の予防につとめておりますが、農家の皆さんも次のことに留意されて、自衛防犯の徹底をはかるようお願いします。

◎盗難の予防はまず戸締りから

○泥棒に入られた被害の状況を調べてみると、その七〇%は戸締り施錠の不完全によるものであります。農繁期には留守勝ちの家が多いので空巣や忍込み盗みに狙われないように、まず戸締りの完全励行に心がけましょう

○夜寝る前には疲れていても、もう一度戸締りをたしかめる。昼間でも不在にするときは、必ず鍵をかけておくように習慣づけること。

○便所、台所、裏口などは忘れ勝ちになるから注意する。

○表入口にだけ南京錠をぶらさげておくのは、留守だということを知らせるようなものであるから鍵は人目につかないように工夫する。

○母屋から離れた土蔵、倉庫、納屋などの鍵を忘れないようにする。

○家族の者が相談し合って戸締りの責任者を決めて、外出のときや寝る前に戸締りの状況を調べる習慣をつけることもよい方法である。

◎押売りを防止するには

○押売りに対しては、まずはっきりと「いりません」「間に合っています」と断る。

○品物を出しても、手にふれたり欲しそうな顔をしない。

○隣り近所が協力しておいて、互に知らせ合い、みんなの力で断る。

○警察への連絡方法について、ふだんから隣り近所が相談して、最も便利な方法を考えておくこと

◎児童、幼児の事故防止

○忙しさのため、児童、幼児に対する保護監督がおろそかになり易いことから児童の火遊び、水辺の遊ぎ等により思わぬ事故をひき起すことがある

○特に秋は家の廻りで稲束や藁など燃え易いものが置かれてあるので子供の火遊びには十分注意を要する。

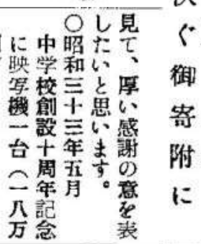
○マッチ、ライター等は幼児の手の届かないところに保管する。

○鉄道線路の附近や、川池など水辺で幼児の一人遊びはさせないこと。

（新津警察署防犯係）

紺綬褒章のほまれ

佐々木詞朗さんの相次ぐ御寄附に



東都における当町出身の大成功者、佐々木詞朗さんの名はもう全町知らない人のないところでありますが、今回相次ぐ町公共への高額御寄附によって国より最高栄誉の紺綬褒章を授与されましたこれは単に御本人の名誉だけでなく、町としても大きな誇りでありまして心からお祝いを申し上げたいと思います。同時に改めて佐々木さんの御寄附の足跡をふりかえって見て、厚い感謝の意を表したいと思います。

○昭和三十三年五月 中学校創設十周年記念に映写機一台（一八万円）

○昭和三十三年七月 新津高校定時制小須戸分校生徒奨学資金として一〇万円

○昭和三十三年十一月 小須戸町消防ポンプ自動車購入資金として一〇万円

○昭和三十三年十二月 小須戸小学校へ映写機一台（一八万円）

○昭和三十二年八月 小須戸町社会事業振興のため五万円

大切な時間

みんなで守りましょう

矢代田　壺屋徳一

何時頃であったろうか本紙上をお借りして時間の尊さを提言したことがあった。

つまり集会や会合等に、おける時間厳守についてである。時間厳守については、しばしば話題になっていることであるけれども、現実は観念論や題目だけに終り一般に時間厳守の励行が徹底していないようだが、これはどうしたことであろうか？ 時の記念日が国で制定されてから今年で三十九回目かになるそうだが、本当はこの時の記念日を論じた新聞の論説や記事が見受けられなかったことは心細い限りであった。ともあれ郷土においては近年はいろいろな行事が各地区に盛んに展開されどこでも会合や集会等で人の集まる機会が多くなったが、一般に「時間」を大切にする観念が薄いではあるまいか。

「何処々々時間」というのはどこの田舎に行ってもあるようである。

田舎に行けば行く程、何々時間がはげしいのはそれだけ生活がノンビリしているせいであろうか？ 農村などでも社会教育の普及によって村や部落の公会堂などで人の集る機会が多くなったが依然として集会時間は守られていない。一時間も遅れて開会することになると真面目に出席した人は馬鹿らしくもなり、又次の仕事に差支えると言うので自分も次の会合にはサバをよんで会合に出て行くと言うことになり、こうした悪循環で何時迄たっても時間の観念が改まらない。往々にして主催者側から定刻になっても人が集まらないから暫らく待ってもらいたいと言うことを耳にするが、こうしたことは主催者側にも大いに責任があろう

これには定刻になったら人が集っても集らなくとも開会してしまうということにならないとこの悪循環は到底改善されないと思う。こと一家の主婦で雑事に追われる婦人など勿体ない話である閉会が遅れれば閉会時間も遅れ、夕飯の仕度の時間が迫ってモジモジしている姿はよく見かける風景である。

時間の大切なことは、人間すべてに共通なことであり、二度と帰ってこない尊い時間が自分の生命の流れを刻むものだと思えば一ときも無駄に出来ないことであろう。私達は生きている限り時間を最大限に活用して自分のためにも人のためにも役立てるようにするといった心がけが必要である

過日のPTAの会合に父兄の某氏が「子供の教育より、親の教育が先決だ」と言ったことは誠に印象的な言葉であった。

子供達にあゝでもないこうでもないと意見する前に親が常日頃、何事においても子供に総て範を示さなければならないのに親達の集会時間の状態を子供達が見たら一笑するであろう。

こんなことを思うと本当に子供の教育より親の魂の改善が第一のような気もする。又国鉄の列車運行の時間の厳格なことは世界でも定評がある。この列車に乗るのにサバを読んで乗遅れる人もあるまい。こうして見ると集会や会合の時間の守られないのはその人の横着な表現であるまいか？

新生活運動の中にいまや新しい環境を作り出そうとするときグループ活動やその他の主導者に於て積極的に時間厳守の面を盛り上げ誠実に実行したら明るい村つくり楽しい町つくりに又生活改善にも大きな役割をはたして、より幸福な明るい生活ができ得るのではあるまいか。

なぎさ

「どうして一列に並ぶの？」

先日、子供を連れてM町へ行くバスに乗り継ぐため、S町で約五十分近くも待っていました。ようやくバス時間が間近になったので並んでいますと、やがてバスがやって来て、列の中ほどで止まりました。

すると、バスの戸口に近い人たちがどっとつめかけ列の先頭に立っていた私どもはとう／＼後の方に押しやられてしまいました。中にはいってまたびっくり、坐席が相当たくさん空いているのですが腰をかける人がいないので、よく見ると、荷物が置いてあるのです。

「空いていますか。」ときくと、「いま来ます。」という返事。その中に、ずっと後の方からぎっしりとつまった人を押しのけながらだいぶ年輩の女の人が「席があってよかった。」と言いながらどっかりと、そこの席に座りました。

だれでも同じバス料金を払ったからには、腰をかけたいのは山々ではありましょうが、こんな自分勝手な、大勢の人の気持を無視した行いはどうも感心できないようです

もちろん、バスの方でも一列に並んで待っている場合には、その列の先頭に戸口がくるように車を止めるくらい細かい心づかいをしてもらいたいとは考えますが、もしそうでなかったとしても、先頭の人から順々に乗るのを待つというほどの気持が欲しいと思います。

私は連れて行った子供たちに、「なぜずっと前から一列に並んでバスを待っていたの？」ときかれて、全く返答に困ってしまいました。

こんな場合、どう子供たちに答えたらよいでしょうか。お知らせ願えれば幸いです。

（自信のない親）

昭和三十四年度 自衛隊募集

☆☆☆☆

1 募集資格と試験科目
昭和一〇年一月二日より仝一七年一月一日までに生れた中学校卒業程度の男子
筆記試験（国、数、社）身体検査及び口述試験

2 募集日程
○受付期間
昭和三四年九月一日より一〇月一〇日まで
○試験期間
昭和三四年一〇月一八日より一一月八日まで

3 給与
初任給月額　六、四〇〇円　外諸手当　食事被服は無料支給

4 高校生（卒業見込み）別に便宜あり

5 細部については役場総務課へ

第二回町民釣大会

期日　昭和34年10月4日
場所　西蒲貝柄(国営堀)
大会参加費　150円
集合　午前5時30分
公民館前バスにて
主催　小須戸町愛鱗会
小須戸町公民館

プールはこんなに使用されました

お寄附の金もこんなに集まりました

学校プールの完成を喜ぶと共に、早期実現のために、関係者が如何に苦心したかは前号に述べたところであるが、さてそれがどの程度使用されたか、又寄附の募金その他の経費がどのようになったかということが又新しい関心の的であろう。

経費面では建設委員会として何れ機会を見てそれ〳〵の機関の監査承認をうけ、詳細な中間報告更に最終報告をされるとのことであるが、一応広報部が得たその概略だけでもお知らせしたいと思う。

先ず使用状況であるが八月二十日プール開き以来、九月八日まで約二十日間、ほとんど連日水泳が行われた。学校側関係職員の綿密な計画表により、小、中、矢代田三校（外に戸石小学校を数回招待）男女別に分けいかにものび〳〵とした、楽しそうなしかも規律正しい指導が行われた。午後五時からは一般に解放、町の青年カッパ達の競泳遊泳が水しぶきを上げた使用延人数は恐らく万を越すものと思われる。

又一般父兄の参観者も多くプールサイドにおける「今の子供は幸せですね」「もっと早く作ってやりたかったね」と言ったようなさゝやきが毎日のように聞かれた。今年は存外残暑がきびしかったせいもあるが、とにかく予想以上に使用日数がもてたことはお互い喜びたいことである。

次に経費の面であるが既に発表の通り総予算二五〇万円（町へ助成請願一二五万円、PTA積立金五〇万円、一般寄附募金七五万円）である。

問題は一般の募金であるが、相当に高額であるだけに果して目標額に達するかどうかは当局のもっとも心痛したところである。

ところがそれは全く杞憂であった。現在寄附額計約八〇万円、一部未納のものを含めれば相当に超過するものと思われる一般町民の方々がこれだけ熱意を示されたもので心から敬意を表する次第である。勿論この超過額は今後の附属施設（特に土提上のコンクリート舗装等）整備のための重要な資金としなければならない。

支出は二二七万円の工事費、外に設計謝礼、常任監督謝礼、地鎮祭、竣工式等で計二三五万円、今後の諸支払を合わせても大体予算通りに行く予定である。なお支払いの不足現金約一三三万円については、特に農業協同組合の好意により、組合員一九人の方達の個人借用名儀により立替えて頂くことができた。

以上使用の面でも経費の面でも大多数町民の御期待に応え得たことは、誠に喜ばしいことではあるが、なお将来の附属施設の整備や、維持管理等についても十分検討の上万全を期してもらいたいものである。

おかげ様でありがとうございました

岩谷小学校長談

「今夏に間に合わせようとの皆さんの御要望にお応えして、随分無理もし苦労もして出来上ったプールだけに、どれだけ使用できるかが心配の種でありました。幸い残暑も意外に厳しく、学童、生徒、一般人と、存分に泳いで頂けたことは本当に嬉しいことであります。

これも専えに建設委員会をはじめ、戸石地区を含む全町の皆さんの御熱意と御協力によるものでありまして、改めてこゝに感謝の意を表したいと思います。なお水泳の指導監督、プールの管理等のために、休暇も休まず連日出て頂いた小、中両校職員の皆さんにも心からお礼を申します。」

町民運動会

今年度の町民運動会は十月廿五日中学校グランドで挙行されることになりました。

種目には青年団別、児童生徒別、年令別、球入れ、綱引き等を分館対抗とし

○キャットレース
○どじょうつかみ
○ざる引き
○パン喰い
○たるころがし
○ビンツリ
○アベックレース
○計算
○タバコの火つけ
○来賓レース

を個人競技にして、その外に職場対抗の種目を設けました。

町民各位の御協力をお願い致すとともに是非振るって御出場下さいますよう御願い申上げます。

未婚女性に告ぐ

「結婚とは諦めの連続である。」こんな言葉を独身時代に聞いた。「そうですか?」とさりげなく聞き流していたのに、結婚して四年も過ぎたこの頃、私の脳裏に大きく浮び上って来るのです。ここに私の心境を述べ若い娘さんに少しでも役に立つなら……とひそかな願いをこめて投稿致します。いやにババアくさい言葉を吐くようですが私はまだ二十代です。

私は独身時代はおつとめをしていました。家は農家で中農以上でしょうか? 当時は入りたくて就職した訳ぢゃなかったのですが、ある人に頼まれ公吏生活に入ったのですが……幾分恵れた環境に育って今更後悔をすることが自分乍ら馬鹿げていると思うのです。

独身時代にうんと、そこそ全力をつくして心身の練磨に努力しなければいけない、結婚してからやるということは仲々できないものですから……

私も娘時代は同僚と共におしゃれをしたり、遊びもしたけれど反面誰にも知れぬようにして少しでも頭脳を磨こうとつとめ、一時は早稲田記や詩の勉強を試みた位でした。これらは總べて外面の美に伴い内面の美を作り出すためだったのです それに裁縫、洋裁、お花と欲ばってばかりいてとうとうみんな未完成のまま結婚してしまったのです。それで今更後悔をし劣等感を抱いたりするのでしょうが……

「青春は二度とかえらず」この言葉は未婚女性にとって聞き逃す事の許されぬ最も肝要な言葉ではないでしょうか?「もうたくさん、耳にたこが出来る」などと生意気な事を言わずに私のように後悔せぬよう結婚を一年位延期しても習いかけの修養期間は、まっとうして下さい。

私は現在時々、むちゃくちゃに勉強してみたい。夢中になって勉強がしたいという衝動にかられるのです。結婚して家庭にこもってしまうと、だんだん視野がせばめられ社会的知識に欠けて来るような不安が、この心境に至らしめたのでしょうが……

最後に私は声を大にして娘さんに申上げたい。娘時代の幾年、否その日その日そして一刻一刻が教養を高め知識を深めるために与えられた自由な時間だと。然り、これの心身練磨に費す時間を見い出す事さえ仲々困難な私のこの頃です。未婚女性よしっかりね。

（新町 A子記）

囲碁将棋大会の戦績

去月二十六日午前九時より恒例の囲碁将棋大会が、小須戸町囲碁将棋クラブ主催、公民館後援のもとに公民館階上で開催され、大天狗、小天狗暑さも忘れて覇を競い、左記の人々が受賞した。

将棋の部

一等	渡辺平七
二〃	丸山寿美栄
三〃	塚田新一
四〃	荒木昭三
五〃	山倉富蔵

囲碁の部

一等	渡辺光
二〃	間島忠
三〃	藤井溶次郎
四〃	小川孝雄
五〃	小川久

敬老会

町では小須戸小学校に於て九月十三日おとしより七十才以上四十八名の該当者を御招待して敬老会が開催された。

町長の挨拶につづいて今年八十八才を迎えられた矢代田第八武沢ミセさんに表彰状と記念品を贈り加藤議長を始め各来賓の祝辞があって式は終り、土田劇団の上演に移り、おとしよりを喜ばせた。

特に本年の敬老会行事として町医師会と県立小須戸病院の協力により九月十六日から十八日の三日間各地区において敬老健康相談を無料で実施した。

今年の最高令者は

諏訪町 藤田マツ 九七才
天ヶ沢 原 三郎 九二才

仮装行列（矢代田分館）

子守競走（新保分館）

季節の料理

酢豚

材料（五人前）

豚バラ肉四〇〇グラム
玉葱又は葱一五〇グラム
人参一〇〇グラム、しいたけ中六枚、筍八〇グラム、グリンピース大さじ一杯、スープ大さじ五杯片栗粉少々、葱の葉一本生姜少々、揚油ラード、酒、醤油、酢、塩、砂糖化学調味料

作り方

1 玉葱は皮をむき縦二つに切り一枚ずつはがして三センチ角位に切り人参は皮をむき丸ゆでにしたものを玉葱につり合う大きさにそ切りにし、しいたけは水にもどして石づきをとり一枚を二つにそいで切ります。

2 豚バラ肉は二、五センチ角に切ります。

3 ボールに酒大さじ一杯半、醤油大さじ一杯半を混ぜ合わせた中にくさみ取りの葱の葉とたたきつぶした生姜を入れ、肉を一時間くらいつけ込みます。

4 つけ汁をきり、一切れずつ周囲に片栗粉をまぶします。

5 煮立った揚油の中でからりと揚げてざるで油を切っておきます。

6 ボールにスープ大さじ二杯くらいとかし、玉葱、人参、しいたけ、筍を入れて強火で手早くいためます。

8 その中に揚げた豚肉を入れてまぜ、かけ汁を流し込みます。

9 煮立ったらすぐに味を調えてゆでたグリンピースをちらし、水とき片栗粉をひき調味料をからませます。

敬老運動会

矢代田
新保 分館

秋晴れの九月六日午前九時より矢代田及び新保分館で敬老運動会が行われた。老人席を設け、分館こぞっての珍技に終始笑いが止らず、明日への生涯を約束するかの如く健康で明るい一日を過した。山積みした賞品も理解ある方々の寄附によるものとのこと分館長一同感謝している。

第十九回

懸賞クイズ

さあ家中そろって考えましょう

一月七日に食べる七くさがゆは七種の菜を入れたかゆで長寿と幸福を祈るものとされていますが、春の七草は「せり、なずな、ごぎょう（ハハコグサ）はこべら（ハコベ）はとけのざ（コオニタビラコ）すずな（カブ）すずしろ（ダイコン）」といわれています。

さて「秋の七草」とはなに〳〵をいうのでしょうか。

答ははがきに書いて「広報クイズ係」あてに〆切は十月五日

◎前回の解答

・三 シューベルト
　5 ぼだい樹
・五 山田耕作
　1 この道
・六 ベートーベン
　7 月光の曲
・九 滝廉太郎
　8 荒城の月
・十 フオスター
　10 オールド・ブラックジョー

◇当選者発表

住吉町	小林五郎
小須戸局	三浦茂
花見町	井上桂子
西幸町	原清文
ウデコキ	古木健治
〃	斎藤和芳
水田	佐藤昭宏
〃	佐藤ヒデ子
高ヶ沢	保科ヒロ
天ヶ沢	海津千鶴子

（随筆）

釣

矢代田 竹竿

科学の進歩は人工衛星とか月へのロケットとか誠に科学の発展が世の注目を浴びるようになったせいか何でもかんでもやたらに科学、科学的と言われるようになり無智な私には聊かどうかなと考えられることが多い。勿論、現今の物質文明を作り我々の生活が文化生活になりつつあるのは確かに科学の進歩が基であることは疑いないが、これからも、一層激しく我々の生活をゆさぶり、かえて行くのが科学の力であろう。

然しこのあたかも魔術のように思われる科学の力を過大評価したり、過信したりする傾向が近頃は多く見られるがこれは真の科学を知らない人か或は半可の科学者のすることではないかと考えられる。なんでも、かんでも科学、科学と知ったかぶりして、ふりまわしたり、科学に人気の集まるのは私のように科学関係の仕事で飯を食わしてもらっている者には、大変に有難いことだが、真の科学とはもっと低い姿勢のものではなかろうか。

更におそるべきことは科学の濫用である。科学のもつ力は使いかたによって悪魔にもなり我々の下僕として人間の幸福のために仕えさせることもできる。使う立場の心がまえが大切であり、これを正しく利用するための心がまえこそ科学の振興に先立って考えるべきことであろう。私がこんなことをいって科学文明論をやるつもりではないがこんな書きだしをしたのはほかでもない。釣りには科学や技術を持ち込むのは科学の濫用か悪用であると言いたいからである。もし今日の科学技術の精粋を用いて魚をとれというなら日頃我々が楽しみに釣っているようなところなら、それこそ一尾のこらずそこにいる魚を根こそぎとることは朝飯前のことである。

しかし我々国民の食膳にのせ、その栄養に資する目的で能率よく安く沢山に大海でとることは漁師の業であって、いくら魚をとることであっても楽しみに魚をとる場合に用いるべきではない。勿論海辺や川辺に糸をたれているのは魚を釣るためであって風景景色のみを眺めているのではないから一尾でも多くの魚を釣りたいから糸をたれて熱心にうきをにらんでおるのである。実際魚がかかれば嬉しく、大きければ驚く程喜び、多く釣れば笑いのおさえがたい思いである。

しかし目的のためには手段をえらばなければならない。いかに魚がほしいからといってそこにいる魚を根こそぎとるような手段、例えば毒を流すとか、ダイナマイトを使うとか、その他いろいろな方法を使うなら既に漁師の仕事であって楽しみのためにとることとはいえない。魚をよく釣りたいというためにする工夫や技術には自ら限界がなくてはならない。その限界は低ければ低いほど私はよいと思う。

普通楽しみのためにやるスポーツはすべて技術の原理は、石器時代の我々の何百代前の祖先が生活を保つためにやっていた事と、根本はすこしも変わっていない。例えば陸上のスポーツや水泳でも原始的な動作が起因となる。人工衛星、テレビ時代にこのスポーツや釣をやるところに意義があるのではなかろうか。

昔貝塚から発掘された野獣の角や牙で作った釣針は今日我々が使っているマスプロの鉄製のものより、はるかに凝った形をしている。たくさんのカエシをもったものやヒネリのついたものなどなかなか立派なものが沢山にある。近頃でもよく凝った釣師などが自分で市販のハリをなまして変形させている。（つゞく）

稔りの秋

小須戸町俳句同好会

無花果のこぼれんばかり露路の家　芳人
豊作の稲田は広き月明り　一風
厄無難雀よけが眼へ光り込む　紫川
稲の出来ほめて日雇鎌を研ぎ　秀水
車窓に見る蒲原平野稲の出来　雲竜
音も無くきて刺す秋の蚊の痛さ　一陽
なんべんも見上げて農の稲架を組む　山葵
病人といわれ医師の秋暑し　旺資
夕焼の稲架を梢とし釣りにけり　越楼
早稲黄ばむそのまゝ二百十日哉　香月
法師蟬村の保育所はじまりぬ　盧秋
道普請しつつ早生稲刈る日を定め　渓灯
鬼灯を山ほどだいて子の機嫌　水月
空は紺青キチ〳〵とバッタ飛ぶ　杏水
稲を刈る鎌の手速し見とれ佇つ　竜朗
残暑きびし酒気満ちたるバスおりて　まつし
ヘリコプター町空翔けて秋晴るゝ　流水